

1. 個人のお客さまのご要望にお応えするための取り組み

| 取り組み分野 | 取り組み事例 |
|--------------------------------------|---|
| 資産運用ニーズに対応した商品サービスへの取り組み | <p>お客さまの資産運用ニーズにお応えするため下記商品の取り扱いを開始いたしました。</p> <p>「しがぎん」退職金スペシャル定期預金 団塊の世代の退職金の運用ニーズにお応えし、お客さまが退職金を原資に新たに定期預金(300万円以上3,000万円以下)をお申し込みいただいた場合、当初の預入期間中(1ヵ月または3ヵ月)に金利を優遇させていただく商品です。</p> <p>「しがぎん」ツインプラン 投資信託と同時に定期預金をお申し込みいただくお客さまに、定期預金の当初お預け入れ期間に特別金利を適用させていただく商品です。</p> <p>為替特約付外貨定期預金「e-夢チヨイス」 為替変動リスクを一定の範囲内で軽減する為替特約付外貨定期預金で、50万円から預け入れが可能です。</p> |
| 資金調達ニーズに対応した商品サービスへの取り組み | <p>最短1時間で回答可能な新型無担保ローン「Sカードローン サットキャッシュ」「スピードローン ジャストサポート」「スピードローン グランドパートナー」を発売しました。</p> <p>金利の上昇局面をむかえ、長期固定金利のニーズにお応えするため、最長20年まで金利が固定される「長期固定金利型住宅ローン20」の取り扱いを開始いたしました。</p> |
| 休日のご相談、ゆっくりとご相談いただくためのハード面整備に向けた取り組み | <p>お客さまの多様化するニーズにお応えするため、土日、祝日でも住宅ローンや年金の相談にお応えする「e-しがぎんプラザ長浜北」をオープンしました。</p> <p>資産運用などのご相談をゆっくりとした空間で行っていただけるコンサルティングサロンや、コンサルティングコーナーを設置しました。</p> <p><コンサルティングサロン設置店舗> 草津支店 彦根駅前支店 堅田駅前支店</p> |
| セキュリティ向上に向けた取り組み | <p>全店で「手のひら静脈認証機能付きICカード」に対応しました。キャッシュカードの偽造・盗難防止対策として、「手のひら静脈認証機能付きICカード」を発行し、同カード対応のATMを全店に設置しました。</p> <p>偽造・盗難カードの不正防止策として、自動機での支払限度額変更に対応、ATM画面の「のぞき見」防止措置、他人に類推されやすい暗証番号(生年月日、電話番号等)使用のお客さまに対するATMでの注意喚起等の対策を実施しました。</p> <p>インターネットバンキングに対する不正防止対策としては、ソフトウェアキーボードの導入、可変暗証番号入力画面の繰り返し制限、Eメールアドレス変更時の通知機能を追加等の対策を実施しました。</p> |

2. 法人のお客さまのご要望にお応えするための取り組み

| 取り組み分野 | 取り組み事例 |
|---------------------|---|
| 創業・新事業支援ニーズに対する取り組み | 平成19年2月、産学官連携奨励金「しがぎん野の花賞」を9企業・団体に総額90万円を贈呈いたしました。 |
| 商品・サービスメニューにおける取り組み | <p>無担保・第三者保証人が不要で、最高1,000万円までお借入が可能な、経営者応援ローン「企動力」に続いて、平成18年10月には、2,000万円までお借り入れが可能な「企動力プラス」、農林漁業を営む事業者のお客さまを対象とした「超農力」の取り扱いを開始いたしました。</p> <p>平成18年8月には、今日的に注目を集めているBCP (Business Continuity Plan:事業継続計画)を策定される際の資金的なサポートやコンサルティングをご提供する「BCPサポートローン」の取り扱いを開始いたしました。</p> |
| 経営支援ニーズにお応えする取り組み | <p>お客さまの海外進出をサポートするため、平成18年9月に近畿・中部の5行(南都・北国・十六・百五・名古屋銀行)と共同で「中部・近畿六行ビジネス商談会in上海」を開催いたしました。</p> <p>中国で事業を展開する各行取引先85社が出展され、現地の企業計700社、2,000件以上の活発な商談や情報交換が繰り広げられご好評をいただきました。</p> |

3. CSR(企業の社会的責任)における取り組み

| 取り組み分野 | 取り組み事例 |
|---------------------|--|
| 本業を通じての地域への発信 | <p>本業を通じた取り組みの一環として、平成17年12月に「しがぎん琵琶湖原則 (PLB = Principles for Lake Biwa)を策定し、「琵琶湖原則支援資金(PLB 資金)」をご提供することにより、環境を主軸としたCSR経営の重要性を地域に発信をしております。</p> <p>平成18年度までに、1,010先のお客さまからPLBにご賛同をいただいております。</p> |
| 商品・サービスメニューにおける取り組み | <p>平成15年4月から取り扱いを開始しております「しがぎんエコプラス定期」の拠出金を平成18年度は、子どもたちの環境学習の場となる「学校ピオトップ」づくりの活動資金として滋賀県内2つの小学校にそれぞれ50万円、合計100万円寄贈いたしました。</p> <p>平成18年7月、少子高齢化社会到来への対策の一環として、「スーパー住宅ローン」「セレクトリフォームローン」をお申し込みされるお客さまに対して「子育て&高齢者(同居家族)向け」金利優遇の取り扱いを開始いたしました。</p> |